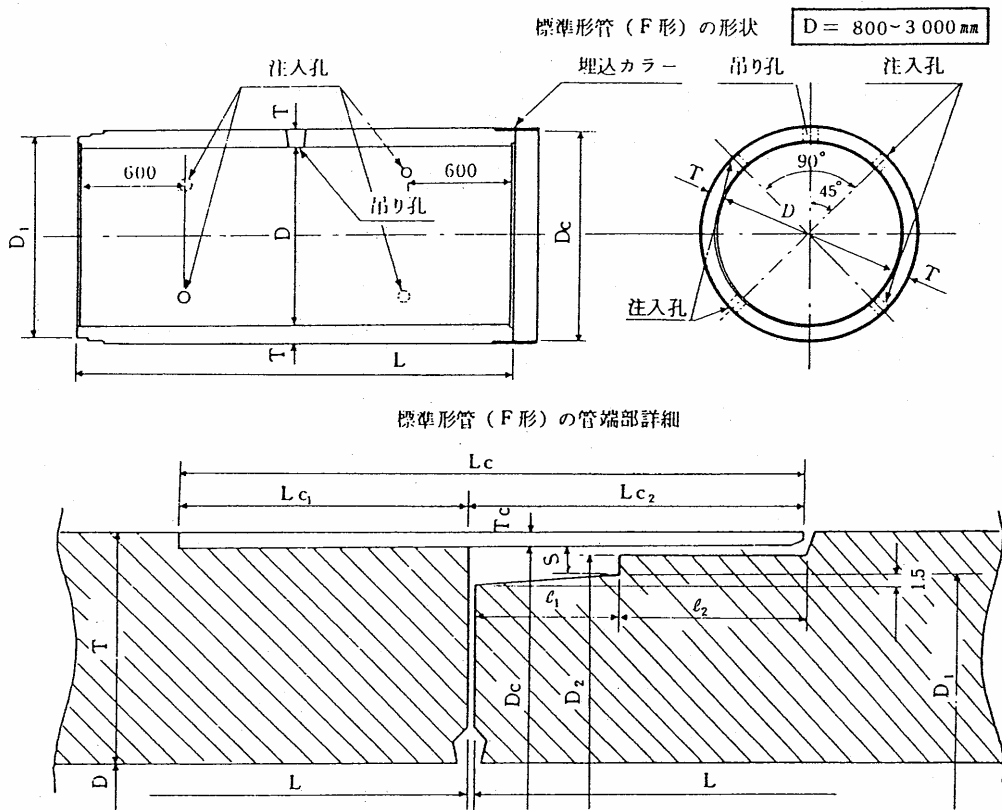


# (1) 鉄筋コンクリート管

図表 1 - 1 - 1 埋込カラー形推進管 (F型)



図表 1 - 1 - 2 埋込カラー形推進管寸法及び許容差表

寸法・許容差表

単位 (mm)

呼び径	内径 D	厚さ T	・ D <sub>1</sub>		1 + 2		有効長 L	
800	±4	+4, -2	±3		±2		+10 -5	
900~1,200	±6	+6, -3						
1,350~1,650	±8	+8, -4	±6					
1,800~2,200	±10	+10, -5						
2,400~3,000	±12	+12, -6	±9					
呼び径	内径 D	D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub>	厚さ T	有効長 L	1	2	参考重量 (kg)
800	800	933	942	80	2,430	60	72	1,330
900	900	1,053	1,062	90	2,430	60	72	1,670
1,000	1,000	1,173	1,182	100	2,430	60	72	2,060
1,100	1,100	1,283	1,292	105	2,430	60	72	2,380
1,200	1,200	1,403	1,412	115	2,430	60	72	2,840
1,350	1,350	1,563	1,577	125	2,430	60	72	3,460
1,500	1,500	1,743	1,757	140	2,430	60	72	4,310
1,650	1,650	1,913	1,927	150	2,430	60	72	5,060
1,800	1,800	2,083	2,097	160	2,430	60	72	5,890
2,000	2,000	2,313	2,327	175	2,430	60	72	7,140
2,200	2,200	2,543	2,557	190	2,430	60	72	8,520
2,400	2,400	2,763	2,779	205	2,430	70	82	10,100
2,600	2,600	2,993	3,009	220	2,430	70	82	11,700
2,800	2,800	3,223	3,239	235	2,430	70	82	13,400
3,000	3,000	3,453	3,469	250	2,430	70	82	15,300

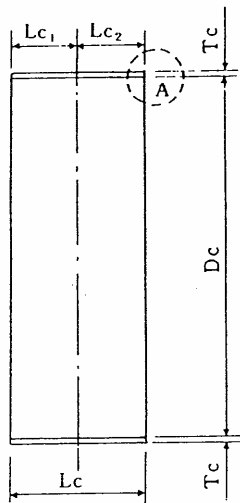
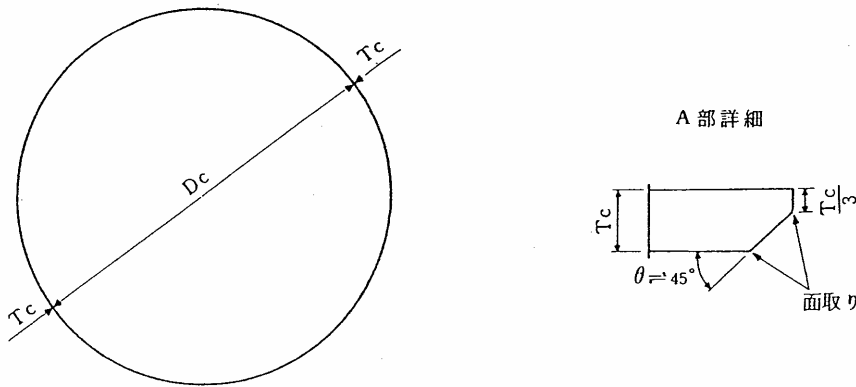
注1 管には吊り孔をつけること。ただし、取付け位置は、製品の重心位置とする。

2 吊り孔は内側 50mm 以上、外側 75mm 以下（呼び径 1500mm 以上の管については 85mm 以下）の範囲内で取り付けること。

又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。

3 参考質量は、鋼製カラー質量を含む。

図表 1 - 1 - 3 標準管用カラーの形状



カラーの寸法・許容差表

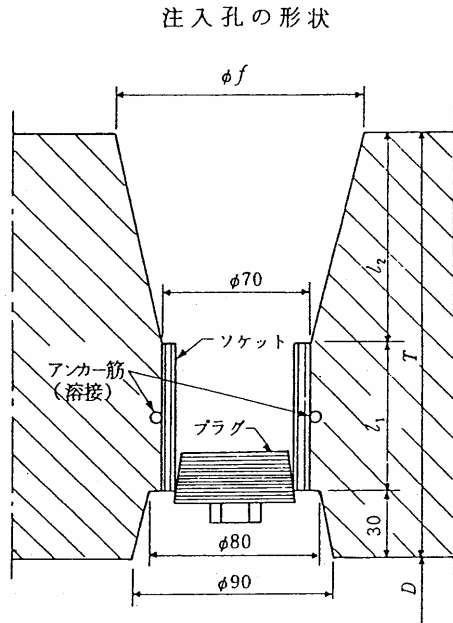
単位 (mm)

呼び径	Lc <sub>1</sub>	Lc <sub>2</sub>	Lc	Tc	Dc	(Dc+2Tc)		
800	120	130 ± 2	250 <sup>+5</sup> <sub>-2</sub>	4.5	951	3,016 ± 3		
900					1,071	3,393 ± 3		
1,000					1,191	3,770 ± 3		
1,100					1,301	4,115 ± 3		
1,200					1,421	4,492 ± 3		
1,350				6			1,588	5,027 ± 5
1,500							1,768	5,592 ± 5
1,650							1,938	6,126 ± 5
1,800							2,108	6,660 ± 5
2,000							2,338	7,383 ± 5
2,200	9			2,568	8,105 ± 5			
2,400				2,792	8,828 ± 5			
2,600				3,022	9,550 ± 5			
2,800				3,252	10,273 ± 5			
3,000	150	150 ± 2	300 <sup>+5</sup> <sub>-2</sub>	9	3,482	10,996 ± 5		

鋼装カラーの材料及び塗装

- ア 材料は JIS G 3101 (一般構造用圧延鋼材) に規定する SS41 または JIS G 3106 (溶接構造用圧延鋼材) に規定する SM41A とする。
- イ カラーには、防食のため、JIS K 5664 (タールエポキシ樹脂塗料) 又はこれと同等以上の性能をもつ塗料等で塗装しなければならない。
- ウ カラーの製造は、JIS Z 3211 (軟鋼用被覆アーク溶接棒) 又は 3312 (軟鋼及び高張力鋼用マグ溶接ソリッドワイヤ) を用いて行い、溶接を行う溶接工は、JIS Z 3801 (溶接技術検定における試験方法及び判定基準) 又は 3841 (半自動溶接技術検定における試験方法及び判定基準) に適合する有資格者でなければならない。

図表 1 - 1 - 4 注入孔の形状及び寸法



注入孔の寸法

単位 (mm)

呼び径	厚さ T	$l_1$	$l_2$	f
800	80	30	20	90
900	90	30	30	90
1,000	100	60	10	90
1,100	105	60	15	90
1,200	115	60	25	90
1,350	125	60	35	100
1,500	140	60	50	100
1,650	150	60	60	100
1,800	160	60	70	100
2,000	175	60	85	100
2,200	190	60	100	100
2,400	205	60	115	110
2,600	220	60	130	110
2,800	235	60	145	110
3,000	250	60	160	110

埋込みに用いるソケットは、JIS B 2302 (ねじ込み式鋼管製管継手) に規定するソケットの呼び「2」とする。ただし、呼び径 900 以下の管に用いるソケットは、規定のソケットの半切りを用いる。又、プラグは、JIS B 2301 (ねじ込み式可鍛鉄製管継手) に規定するプラグの呼び「2」を用いる。

なお、注入孔に使用するソケット及びプラグは、この規定と同等以上の機能を有するものであれば用いることができる。

図表 1 - 1 - 5 目地溝の形状及び寸法

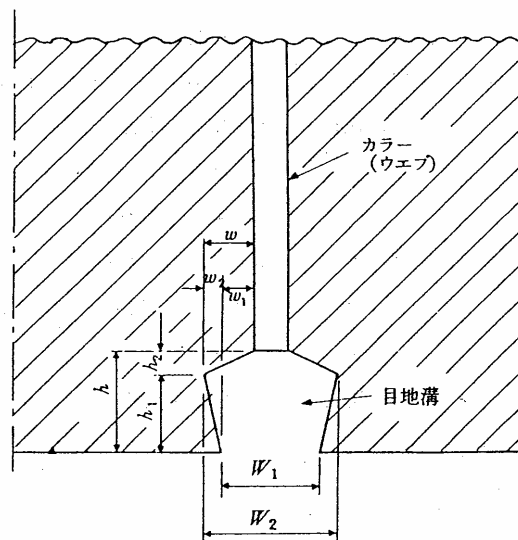
目地溝の寸法

単位 (mm)

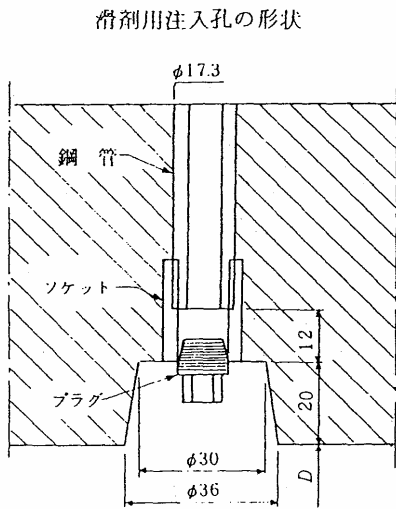
呼び径 各部 (mm)	800 ~ 1,200	1,350 ~ 3,000
$h$	14.5	15.0
$h_1$	11.5	12.0
$h_2$	3.0	3.0
$w$	7.0	7.0
$w_1$	4.5	4.5
$w_2$	2.5	2.5
$W_1$	13.5	15.0
$W_2$	18.5	20.0

注  $W_1$  及び  $W_2$  は、参考値である。

目地溝の形状



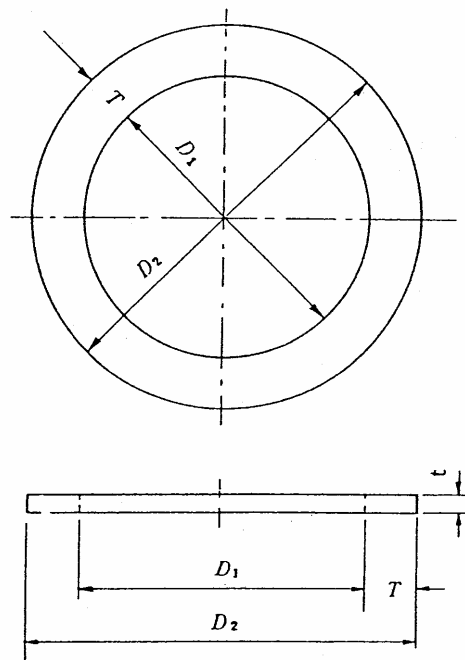
図表 1 - 1 - 6 滑材用注入孔の形状



埋込みに用いる鋼管は、JIS G 3452（配管用炭素鋼管）に規定する管の呼び方 10（A）、ソケットは、JIS B 2302（ねじ込み式鋼管製管継手）に規定するソケットの呼び「3/8」、プラグは、JIS B 2301（ねじ込み式可鍛鉄製管継手）に規定するプラグの呼「3/8」を用いる。

なお、滑材用注入孔に使用する鋼管、ソケット及びプラグは、この規定と同等以上の機能を有するものであれば用いることができる。

図表 1 - 1 - 7 クッション材の形状及び寸法

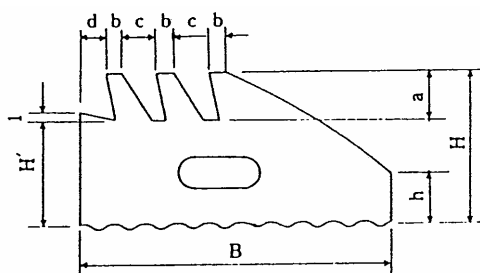


寸法表

単位 (mm)

呼び径	内径 $D_1$	外径 $D_2$	幅 $T$	厚さ $t$	規格
800	829	943	57	10	JIS A 5908-1977(パーティクルボード) 硬質繊維板 に規格該当する製品とする。
900	929	1,063	67		
1,000	1,029	1,183	77		
1,100	1,129	1,293	82		
1,200	1,229	1,413	92		
1,300	1,380	1,578	99		
1,500	1,530	1,758	114		
1,600	1,680	1,928	124		
1,800	1,830	2,098	134		
2,000	2,030	2,328	149		
2,200	2,230	2,558	164		
2,400	2,430	2,780	175		
2,600	2,630	3,010	195		
3,800	2,830	3,240	205		
3,000	3,030	3,470	220		

図表 1 - 1 - 8 埋込カラー形推進管用ゴム輪の形状及び寸法



寸法表

呼び径	寸法								長さ
	B	H	H'	h	a	b	c	d	L
800 ~ 1,200	35	15	10	5	5	2	4	3	ゴム輪装着部 周長の85%
1,350 ~ 2,200	40	20	14	7	6	2	4.5	3	
2,400 ~ 3,000	45	23.5	16.5	8	7	2.5	5	3.5	

単位 (mm)

図表 1 - 1 - 9 埋込カラー形推進管用ゴム輪の材質

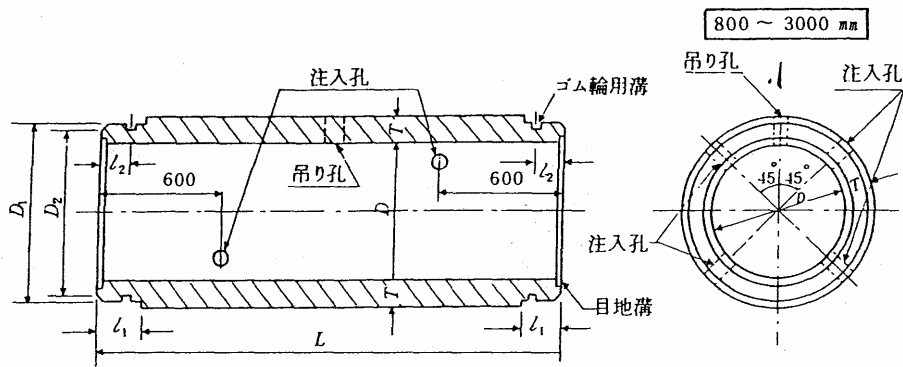
ゴム輪の材質は、JIS K 6353、水道用ゴム 類（旧2種3号乙）による。この場合一般的に天然ゴムが使用されるが、油脂類の流入するような管路や、耐候性、耐摩耗性等を要求される場合は、それぞれに適合した合成ゴムを使用しなければならない。

J I S K 6 3 5 3 - 1 9 8 2 (水道用ゴム)

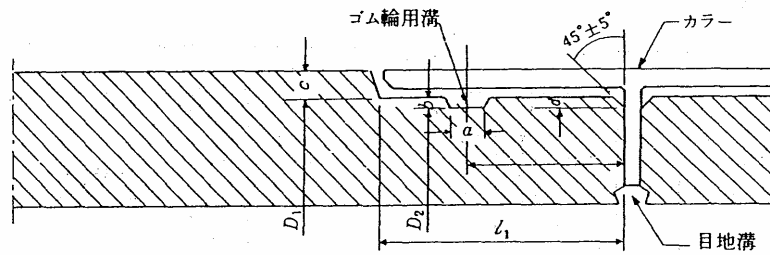
種類	スプリング 硬さ	スプリング 硬さの 許容差	引張試験			永久 伸び %	老化試験			圧縮永久 ひずみ率 % (以下)
			70Kgf/cm <sup>2</sup> (N/cm <sup>2</sup> ) 荷重時の 伸び % (以下)	引張強さ kgf/cm <sup>2</sup> (N/cm <sup>2</sup> ) (以上)	伸び %		引張強さ 変化率 % (以内)	伸び 変化率 % (以内)	スプリング硬さの 変化 Hs	
類 (旧2種3号乙)	50	±5		90 (880)	400	15	-25	+10 -30	+7 -0	30
類	A70	±5	200	180 (1,770)	300	10	-20	+10 -20	+7 -0	20

注 類A - 70は中押管用規定である。

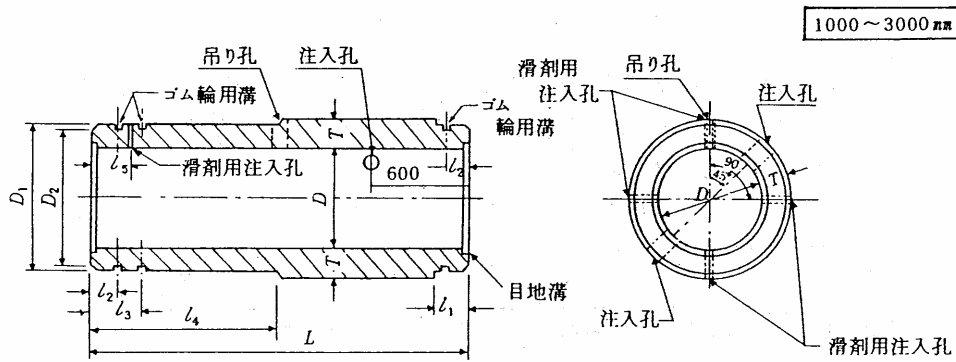
図表 1 - 2 - 1 推進管 ( F 型 ) の形状



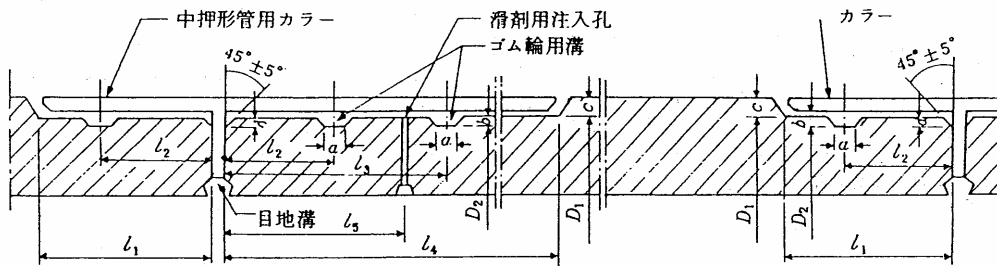
標準形管 ( F 形 ) の管端部詳細



図表 1 - 2 - 2 中押推進管 ( F 型 ) の形状



中押形管 ( F 形 ) の管端部詳細





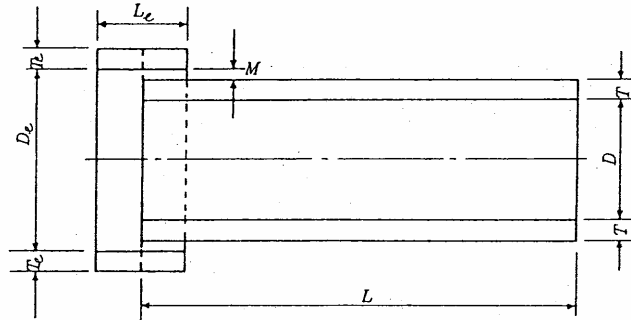
図表 1 - 2 - 3 推進管・中押推進間の寸法及び許容差

単位 (mm)

呼び径	内径 $D$	$D_1$	$\cdot D_2$	厚さ $T$	有効長 $L$	$l_1$	$l_4$							
800	$\pm 4$	+3 -2	+9 -6	+4 -2	+10 -5	+4 -0	$\pm 5$							
900	$\pm 6$			+6 -3										
1,000~1,200		$\pm 8$	+4 -3	+8 -4										
1,350~1,650	$\pm 10$		+4 -3	+10 -5										
1,800~2,200		$\pm 12$	+5 -3	+12 -6										
2,400~3,000														
呼び径	内径 $D$	$D_1$	$\cdot D_2$	厚さ $T$	有効長 $L$	$l_1$	$l_2$	$l_3$	$l_4$	$l_5$	$a$	$b, d$	$c$	参考質量 (kg)
800	800	942	2,922	80	2,430	150	100				26	6	9	1,300
900	900	1,062	3,299	90	2,430	150	100				26	6	9	1,640
1,000	1,000	1,182	3,676	100	2,430	150	100	200	1,240	165	26	6	9	2,030
1,100	1,100	1,292	4,021	105	2,430	150	100	200	1,240	165	26	6	9	2,340
1,200	1,200	1,412	4,398	115	2,430	150	100	200	1,240	165	26	6	9	2,800
1,350	1,350	1,576	4,901	125	2,430	150	100	200	1,290	165	30	8	12	3,400
1,500	1,500	1,756	5,466	140	2,430	150	100	200	1,290	165	30	8	12	4,240
1,650	1,650	1,926	6,000	150	2,430	150	100	200	1,290	165	30	8	12	4,990
1,800	1,800	2,096	6,535	160	2,430	150	100	200	1,290	165	30	8	12	5,810
2,000	2,000	2,326	7,257	175	2,430	150	100	200	1,290	165	30	8	12	7,050
2,200	2,200	2,556	7,980	190	2,430	150	100	200	1,290	165	30	8	12	8,420
2,400	2,400	2,778	8,671	205	2,430	150	100	200	1,350	165	34	9	16	9,900
2,600	2,600	3,008	9,393	220	2,430	150	100	200	1,350	165	34	9	16	11,500
2,800	2,800	3,238	10,116	235	2,430	150	100	200	1,350	165	34	9	16	13,200
3,000	3,000	3,468	10,839	250	2,430	150	100	200	1,350	165	34	9	16	15,100

- 注 1  $\cdot D_2$  は、ゴム輪用溝の底部の周長を示す。ただし、 $D_2 = D_1 - 2b$  である。
- 2 管の有効長は、1,200mm とすることができる。
- 3 管には吊り孔をつけること。ただし、取付位置は、製品の重心位置とする。
- 4 吊り孔は内側 50mm 以上、外側 75mm 以下（呼び径 1,500 以上の管については 85mm 以下）の範囲内で取り付けること。又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。
- 5 管には注入孔及び目地溝を設置すること。
- 6 注入孔、目地及び滑材注入孔の規格は、図表 - 19 の 4 から 19 の 6 による。
- 7 クッション材は取りつけない。

図表 1 - 3 - 1 A型管の形状



図表 1 - 3 - 2 A型管の寸法及び許容差

寸法・許容差表

単位 (mm)

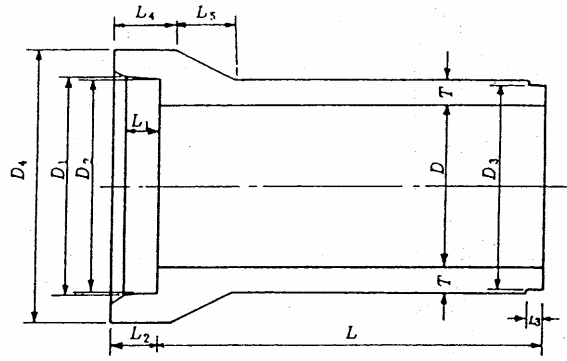
単位 (mm)

呼び径	内径 $D$	厚さ $T$	有効長 $L$	
150 ~ 250	$\pm 3$	+3 -2	+10	
300 ~ 900	$\pm 4$	+4 -2		
1,000 ~ 1,350	$\pm 6$	+6 -3		
1,500 ~ 1,800	$\pm 8$	+8 -4		-5
2,000 ~ 2,400	$\pm 10$	+10 -5		
2,600 ~ 3,000	$\pm 12$	+12 -6		

呼び径	内径 $D$	厚さ $T$	有効長 $L$	参考質量 (kg)
150	150	26	2,000	70
200	200	27	2,000	94
250	250	28	2,000	119
300	300	30	2,000	151
350	350	32	2,000	187
400	400	35	2,430	283
450	450	38	2,430	347
500	500	42	2,430	430
600	600	50	2,430	606
700	700	58	2,430	820
800	800	66	2,430	1,060
900	900	75	2,430	1,360
1,000	1,000	82	2,430	1,660
1,100	1,100	88	2,430	1,960
1,200	1,200	95	2,430	2,300
1,350	1,350	103	2,430	2,810
1,500	1,500	112	2,430	3,380
1,650	1,650	120	2,430	3,970
1,800	1,800	127	2,430	4,570
2,000	2,000	145	2,430	5,820
2,200	2,200	160	2,430	7,060
2,400	2,400	175	2,430	8,430
2,600	2,600	190	2,430	9,910
2,800	2,800	205	2,430	11,500
3,000	3,000	220	2,430	13,200

- 注 1 呼び径 150mm ~ 350mm の管の有効長は 990mm ,呼び径 400mm ~ 3,000mm の管の有効長は 1,200mm とすることができる。
- 2 呼び径 900mm 以上の管については、吊り孔をつけること。ただし、取付け位置は、製品の重心置とする。
- 3 吊り孔は、内側 50mm 以上、外側 75mm 以下 (呼び径 1,500mm 以上の管については 85mm 以下) の範囲内で取り付けること。又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。
- 4 参考質量は、カラー質量を含まない。

図表 1 - 4 - 1 B型管の形状



図表 1 - 4 - 2 B型管の寸法及び許容差

寸法・許容差表

単位 (mm)

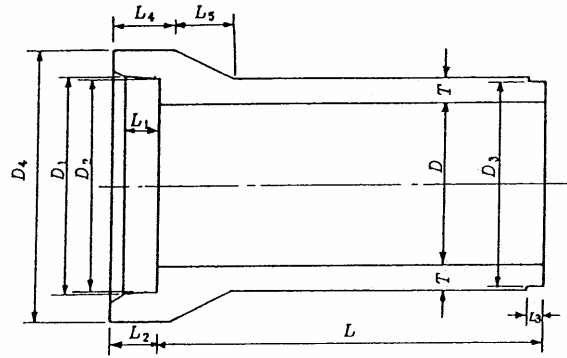
呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_3$	厚さ $T$	$l_2$	$l_3$	有効長 $L$
150 ~ 250	$\pm 3$	$\pm 2$		+3 -2	$\pm 5$	$\pm 4$	+10 -5
300 ~ 600	$\pm 4$	$\pm 2$		+4 -2			
700 ~ 900		$\pm 2$		+3 -2	$\pm 5$		
1,000 ~ 1,350	$\pm 6$	$\pm 2$		+6 -3			

呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_2$	$D_3$	$D_4$	厚さ $T$	$l_1$	$l_2$	$l_3$	$l_4$	$l_5$	有効長 $L$	参考質量 (kg)
150	150	210	206	194	262	26				115	50	2,000	77
200	200	262	258	246	316	27			32		55		103
250	250	314	310	298	370	28	65	90			60		131
300	300	368	364	350	424	30				120			165
350	350	422	418	404	482	32					65		204
400	400	478	474	460	544	35					70	2,430	306
450	450	534	530	516	606	38	70	95			75		373
500	500	592	588	574	672	42					85		459
600	600	708	704	690	804	50	75	100			100		660
700	700	824	820	802	936	58					115		899
800	800	940	936	918	1,068	66	80	110			130	1,170	
900	900	1,058	1,054	1,036	1,204	75					135	1,520	
1,000	1,000	1,172	1,168	1,150	1,332	82					100	1,850	
1,100	1,100	1,286	1,282	1,260	1,458	88	100	125			115	2,190	
1,200	1,200	1,400	1,396	1,374	1,586	95	104	130			120	2,600	
1,350	1,350	1,566	1,562	1,540	1,768	103	108	135			125	3,190	

- 注 1 呼び径 150mm ~ 350mm の管の有効長は 1,000mm, 呼び径 400mm ~ 1,350mm の管の有効長は 1,200mm とすることができる。
- 2 呼び径 900mm 以上の管については, 吊り孔をつけること。ただし, 取付け位置は, 製品の重心位置とする。
- 3 吊り孔は, 内側 50mm 以上, 外側 75mm 以下の範囲内で取り付けること。又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。

図表 1 - 5 - 1 B - 型管の形状



図表 1 - 5 - 2 B - 型管の寸法及び許容差

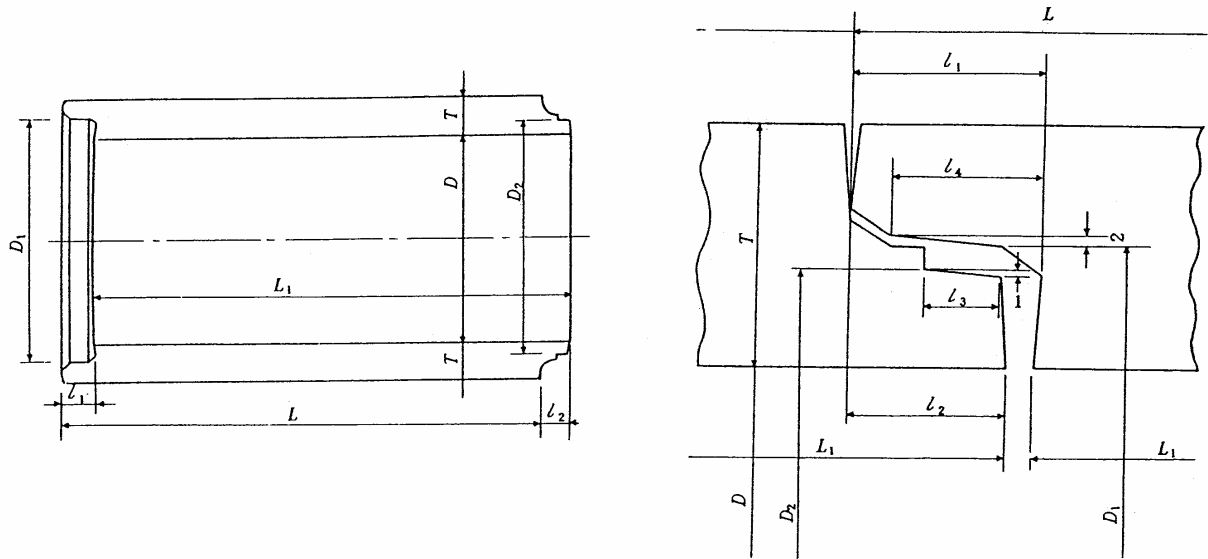
寸法・許容差表

単位 (mm)

呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_2$	$D_3$	$D_4$	厚さ $T$	$l_1$	$l_2$	$l_3$	$l_4$	$l_5$	有効長 $L$	
400 ~ 600	±4	±2			+10 -5	+4 -2	±4	±5	±5	+10 -5	+10 -5	+10 -5	
700 ~ 900		+3	-2	±5									
1,000 ~ 1,350	±6	-2				+6 -3	±5						
呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_2$	$D_3$	$D_4$	厚さ $T$	$l_1$	$l_2$	$l_3$	$l_4$	$l_5$	有効長 $L$	参考質量 (kg)
400	400	476	464	456	566	35				145	98	2,430	306
450	450	532	520	512	628	38	99	115	70	150	111		393
500	500	590	578	570	694	42				155	120		486
600	600	706	691	682	826	50				160	138		688
700	700	822	807	798	958	58	120	140	85	165	148		933
800	800	938	923	914	1,090	66				170	172		1,213
900	900	1,056	1,041	1,032	1,226	75				180	220		1,581
1,000	1,000	1,172	1,155	1,144	1,356	82				190	240		1,941
1,100	1,100	1,284	1,267	1,256	1,480	88	147	170	102	200	255		2,306
1,200	1,200	1,398	1,381	1,370	1,608	95				210	263		2,713
1,350	1,350	1,564	1,547	1,536	1,794	103				215	298		3,356

- 注 1 呼び径 400mm ~ 1,350mm の管の有効長は 1,200mm とすることができる。
- 2 呼び径 900mm 以上の管については、吊り孔をつけること。ただし、取付け位置は、製品の重心位置とする。
- 3 吊り孔は、内側 50mm 以上、外側 75mm 以下の範囲内で取り付けること。又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。

図表 1 - 6 - 1 C型管の形状



図表 1 - 6 - 2 C型管の寸法及び許容差

寸法・許容差表

単位 (mm)

呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_2$	厚さ $T$	$L_1$	$L_2$	有効長 $L$	$L_1$	
1,500 ~ 1,800	±8	+3	±2	+8 -4	±2				
2,000 ~ 2,400	±10			+10 -5					+10 -5
2,600 ~ 3,000	±12			+12 -6					

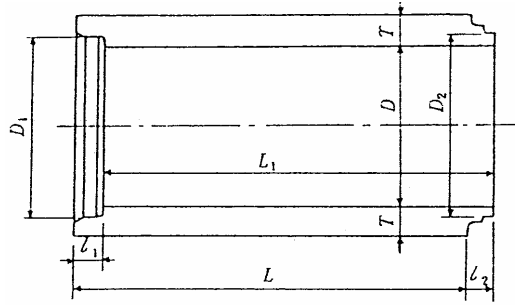
呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_2$	厚さ $T$	$L_1$	$L_2$	$L_3$	$L_4$	有効長 $L$	$L_1$	参考質量 (Kg)
1,500	1,500	1,604	1,588	112	62	52	27	49	2,360	2,352	3,270
1,650	1,650	1,760	1,744	120							3,850
1,800	1,800	1,914	1,898	127	67	57	54	4,430			
2,000	2,000	2,132	2,116	145				5,640			
2,200	2,200	2,342	2,326	160	72	62	59	6,840			
2,400	2,400	2,556	2,536	175				8,170			
2,600	2,600	2,766	2,746	190	77	67	64	9,610			
2,800	2,800	2,976	2,956	205				11,200			
3,000	3,000	3,186	3,166	220				12,800			

注 1 呼び径 1,500mm ~ 3,000mm の管の有効長は 1,145mm とすることができる。

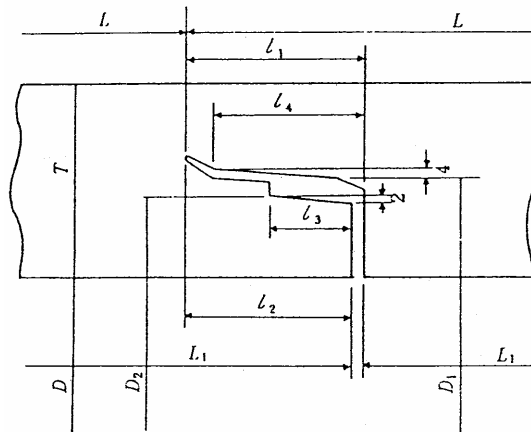
2 呼び径 1,500mm 以上の管については、吊り孔をつけること。ただし、取付け位置は、製品の重心位置とする。

3 吊り孔は、内側 50mm 以上、外側 85mm 以下の範囲内で取り付けること。又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。

図表 1 - 7 - 1 NC型管の形状



(継手部詳細図)



図表 1 - 7 - 2 NC型管の寸法及び許容差

寸法・許容差表

単位 (mm)

呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_2$	厚さ $T$	$L_1$	$L_2$	有効長 $L$	$L_1$			
1,500~1,800	±8	+3	±2	+8 -4	±2			+10 -5			
2,000~2,400	±10			+10 -5							
2,600~3,000	±12			+12 -6							
呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_2$	厚さ $T$	$L_1$	$L_2$	$L_3$	$L_4$	有効長 $L$	$L_1$	参考質量 (Kg)
1,500	1,500	1,632	1,598	140							4,050
1,650	1,650	1,792	1,758	150							4,760
1,800	1,800	1,950	1,916	160	120	115	55	105			5,530
2,000	2,000	2,164	2,130	175					2,300	2,295	6,710
2,200	2,200	2,378	2,344	190							8,010
2,400	2,400	2,594	2,550	205							9,400
2,600	2,600	2,808	2,764	220	135	130	65	120			10,900
2,800	2,800	3,022	2,978	235							12,600
3,000	3,000	3,236	3,192	250							14,300

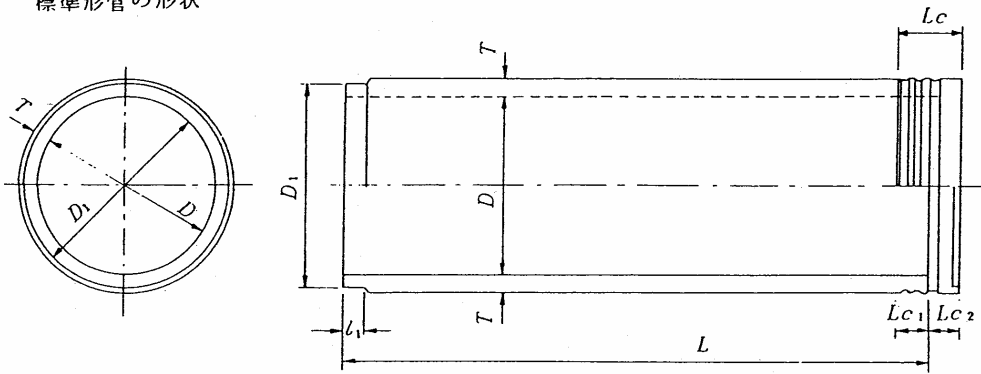
注 1 呼び径 1,500mm~3,000mm の管の有効長は 1,080mm とすることができる。

2 呼び径 1,500mm 以上の管については、吊り孔をつけること。ただし、取付け位置は、製品の重心位置とする。

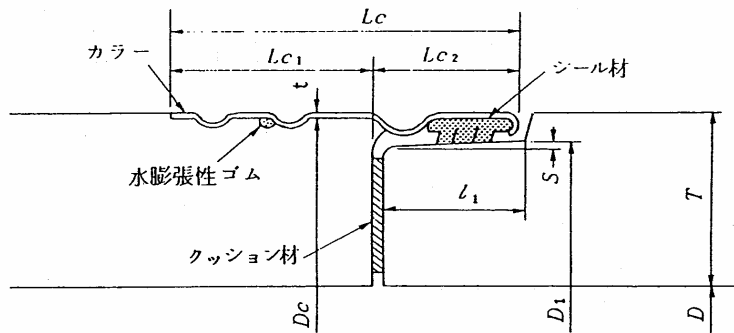
3 吊り孔は、内側 50mm 以上、外側 85mm 以下の範囲内で取り付けること。又納入者は吊り孔の止水用ダボを管に附属させること。

図表 1 - 8 - 1 小口径推進管（標準型管）の形状

標準形管の形状

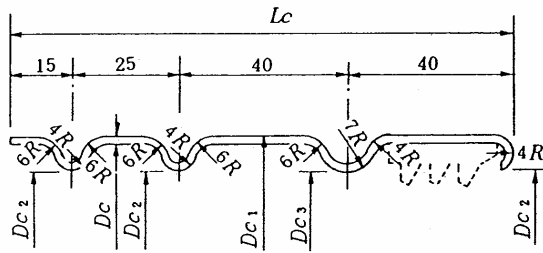


継手部詳細

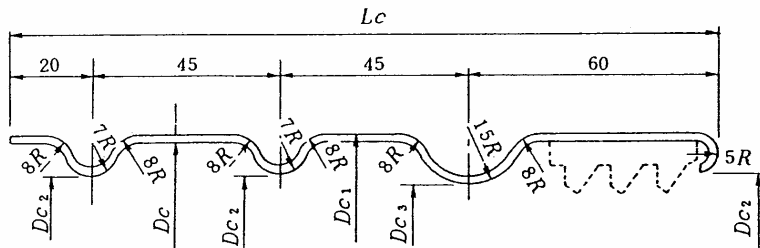


カラー詳細

呼び径250mm～500mm



呼び径600mm及び700mm



図表 1 - 8 - 2 小口径推進管（標準型管）の寸法及び許容差

単位 (mm)

呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_1$	厚さ $T$	有効長 $L$	$I_1$	$S$
250	$250 \pm 3$	$340 \pm 2$	$1,068 \pm 3$	$55^{+4}_{-2}$	$2,000^{+10}_{-5}$	$51^{+3}_{-1}$	1.5
300	$300 \pm 4$	$394 \pm 2$	$1,238 \pm 3$	$57^{+4}_{-2}$			
350	$350 \pm 4$	$450 \pm 2$	$1,414 \pm 3$	$60^{+4}_{-2}$	$2,430^{+10}_{-5}$		
400	$400 \pm 4$	$506 \pm 2$	$1,590 \pm 3$	$63^{+4}_{-2}$			
450	$450 \pm 4$	$564 \pm 2$	$1,772 \pm 3$	$67^{+4}_{-2}$			
500	$500 \pm 4$	$620 \pm 2$	$1,948 \pm 3$	$70^{+4}_{-2}$	$2,430^{+10}_{-5}$	$81^{+3}_{-1}$	2.5
600	$600 \pm 4$	$736 \pm 2$	$2,312 \pm 3$	$80^{+4}_{-2}$			
700	$700 \pm 4$	$856^{+3}_{-2}$	$2,689 \pm 3$	$90^{+4}_{-2}$			

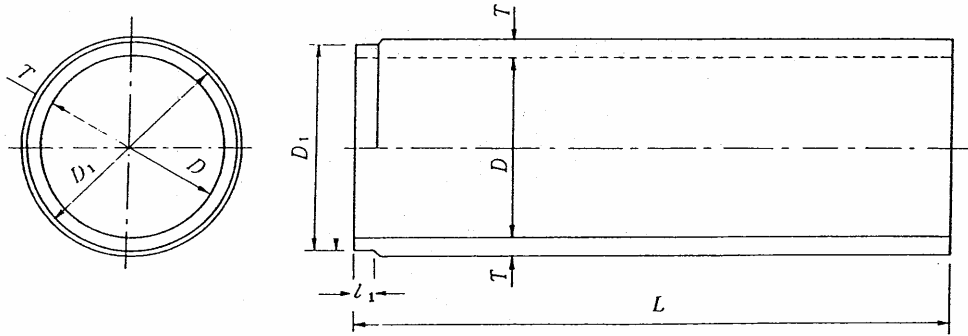
呼び径	$L_c$	$L_{c_1}$	$L_{c_2}$	t	$D_c$	$(D_c + 2t)$	$D_{c_1}$	$D_{c_2}$	$D_{c_3}$	参考質量 (kg)
250	$120^{+5}_{-2}$	70	$50 \pm 2$	1.5	355	$1,125 \pm 3$	358	342	339	260
300					409	$1,294 \pm 3$	412	396	393	315
350					465	$1,470 \pm 3$	468	452	449	462
400					521	$1,646 \pm 3$	524	508	505	548
450					579	$1,828 \pm 3$	582	566	563	651
500					635	$2,004 \pm 3$	638	622	619	749
600	$170^{+5}_{-2}$	90	$80 \pm 2$	2.0	754	$2,381 \pm 3$	758	738	735	1,027
700					874	$2,758 \pm 3$	878	858	855	1,338

注 有効長 (L) は、呼び径 250mm ~ 300mm については、1,000mm、呼び径 350mm ~ 700mm については、1,200mm とすることができる。

**カラー** カラーは、JIS G 4305 (冷間圧延ステンレス鋼板) 又は JIS G 4307 (冷間圧延ステンレス鋼帯) に規定する SUS316, SUS304N<sub>1</sub> 又は機械的性質及び耐食性がこれらと同等以上のものでなければならない。



図表 1 - 8 - 3 小口径推進管（直管）の形状



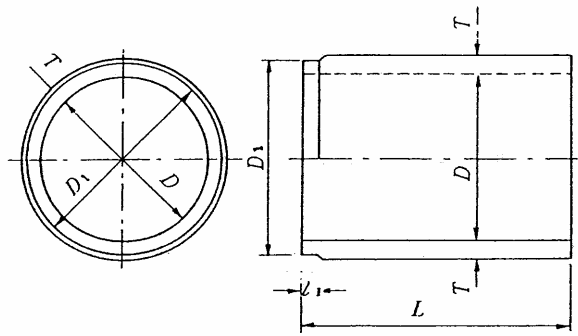
図表 1 - 8 - 4 小口径推進管（直管）の寸法及び許容差

単位 (mm)

呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_1$	厚さ $T$	有効長 $L$	$I_1$	$S$	$(Dc+2t)$
250	$250 \pm 3$	$340 \pm 2$	$1,068 \pm 3$	$55^{+4}_{-2}$	$2,000^{+10}_{-5}$	$51^{+3}_{-1}$	1.5	$1,125 \pm 3$
300	$300 \pm 4$	$394 \pm 2$	$1,238 \pm 3$	$57^{+4}_{-2}$				$1,294 \pm 3$
350	$350 \pm 4$	$450 \pm 2$	$1,414 \pm 3$	$60^{+4}_{-2}$	$1,470 \pm 3$			
400	$400 \pm 4$	$506 \pm 2$	$1,590 \pm 3$	$63^{+4}_{-2}$	$1,646 \pm 3$			
450	$450 \pm 4$	$564 \pm 2$	$1,772 \pm 3$	$67^{+4}_{-2}$	$1,828 \pm 3$			
500	$500 \pm 4$	$620 \pm 2$	$1,948 \pm 3$	$70^{+4}_{-2}$	$2,400^{+10}_{-5}$	$81^{+3}_{-1}$	2.5	$2,004 \pm 3$
600	$600 \pm 4$	$736 \pm 2$	$2,312 \pm 3$	$80^{+4}_{-2}$				$2,381 \pm 3$
700	$700 \pm 4$	$856^{+3}_{-2}$	$2,689 \pm 3$	$90^{+4}_{-2}$			$2,758 \pm 3$	

注 参考質量は、標準形管に同じ。

図表 1 - 8 - 5 小口径推進管（半管）の形状

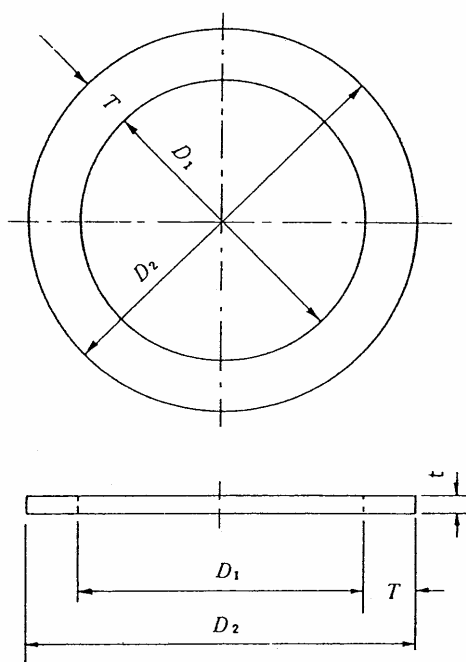


図表 1 - 8 - 6 小口径推進管（半管）の寸法及び許容差

単位 (mm)

呼び径	内径 $D$	$D_1$	$D_1$	厚さ $T$	有効長 $L$	$l_1$	$S$	$(Dc+2t)$	参考質量 (kg)
250	$250 \pm 3$	$340 \pm 2$	$1,068 \pm 3$	$55^{+4}_{-2}$	$990^{+20}_{-10}$	$51^{+3}_{-1}$	1.5	$1,125 \pm 3$	129
300	$300 \pm 4$	$394 \pm 2$	$1,238 \pm 3$	$57^{+4}_{-2}$				$1,294 \pm 3$	156
350	$350 \pm 4$	$450 \pm 2$	$1,414 \pm 3$	$60^{+4}_{-2}$	$1,200^{+20}_{-10}$			$1,470 \pm 3$	230
400	$400 \pm 4$	$506 \pm 2$	$1,590 \pm 3$	$63^{+4}_{-2}$				$1,646 \pm 3$	272
450	$450 \pm 4$	$564 \pm 2$	$1,772 \pm 3$	$67^{+4}_{-2}$				$1,828 \pm 3$	324
500	$500 \pm 4$	$620 \pm 2$	$1,948 \pm 3$	$70^{+4}_{-2}$				$2,004 \pm 3$	373
600	$600 \pm 4$	$736 \pm 2$	$2,312 \pm 3$	$80^{+4}_{-2}$	$81^{+3}_{-1}$	2.5	$2,381 \pm 3$	510	
700	$700 \pm 4$	$856^{+3}_{-2}$	$2,689 \pm 3$	$90^{+4}_{-2}$			$2,758 \pm 3$	665	

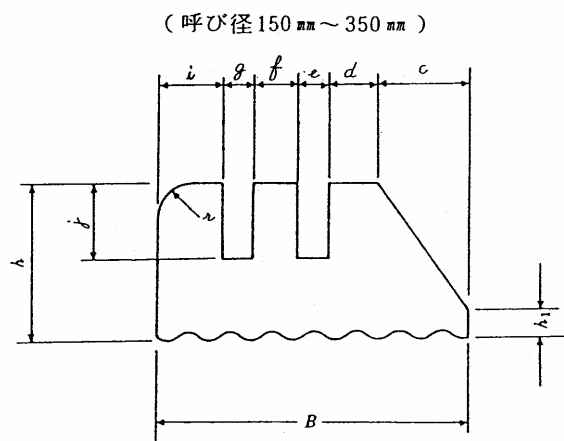
図表 1 - 8 - 7 小口径推進管（クッション材）の形状及び寸法



単位 (mm)

呼び径	内径 $D_1$	外径 $D_2$	幅 $T$	厚さ $t$	規格
250	260	330	35	3.5	硬質繊維板 JIS A 5907 -1977 (ハードボード) に規格該当する製品とする。
300	310	384	37		
350	360	440	40		
400	410	496	43		
450	460	554	47		
500	510	610	50	10	硬質繊維板 JIS A 5908 -1977 (パーティクルボード) に規格該当する製品とする。
600	610	726	58		
700	710	846	68		

図表 1 - 9 - 1 ゴム輪 ( B型管用 )

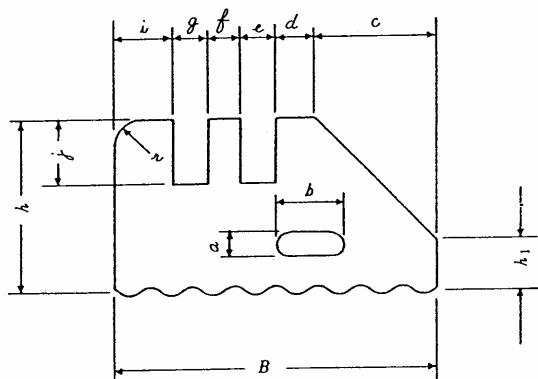


寸法表

単位 ( mm )

呼び径	寸法												長さ $L$	
	$B$	$h$	$h_1$	$a$	$b$	$c$	$d$	$e$	$f$	$g$	$i$	$j$		$r$
150 ~ 250	20	10.5	2			6	3	2	3	2	4	5	2	ゴム輪装着部 周長の 85%
300 ~ 350	22	12.0	2			8	3	2	3	2	4	5	2	

(呼び径 400 mm ~ 1350 mm)

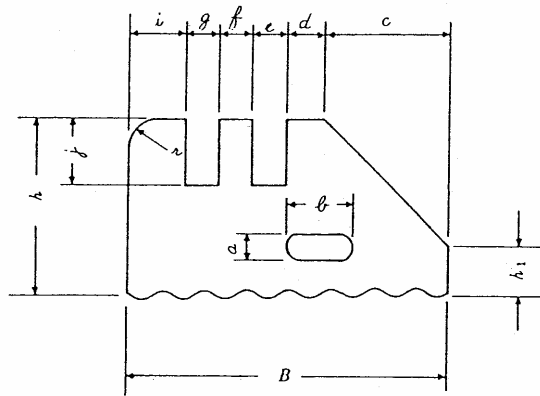


寸法表

単位 ( mm )

呼び径	寸法												長さ $L$	
	$B$	$h$	$h_1$	$a$	$b$	$c$	$d$	$e$	$f$	$g$	$i$	$j$		$r$
400 ~ 600	24	12.0	4	2.5	5.5	7	3	3	3	3	5	5	2	ゴム輪装着部 周長の 85%
700 ~ 1,000	28	15.5	4	2.5	5.5	11	3	3	3	3	5	6	2	
1,100 ~ 1,350	31	18.5	6	4.0	8.0	14	3	3	3	3	5	5	2	

図表 1 - 9 - 2 ゴム輪 (C型管用)

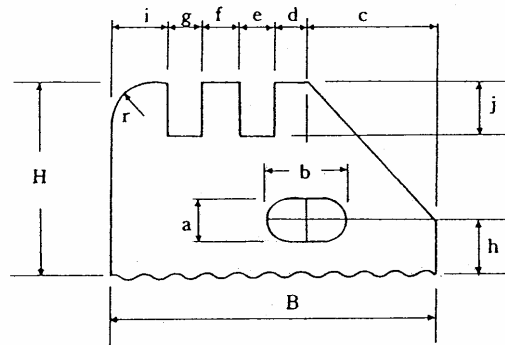


寸法表

単位 (mm)

呼び径	寸法													長さ L
	B	h	h <sub>1</sub>	a	b	c	d	e	f	g	i	j	r	
1,500~2,200	24	14.5	5	2.5	6.5	8	3	3	3	3	4	5.5	2	ゴム輪装着部 周長の85%
2,400~3,000	26	17.0	6	3.0	8.0	9	3	3	3	3	5	6.0	2	

図表 1 - 9 - 3 ゴム輪 (NC型管用)

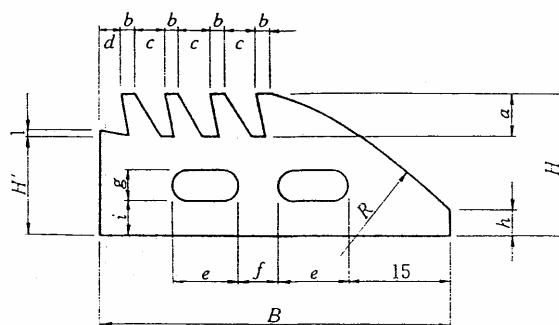


寸法表

単位 (mm)

呼び径	寸法											長さ L
	B	H	h	a	b	c	d・e・f・g	i	j	r		
1,500~2,200	43	28	9	5	12	18	4.5	7	8	8	ゴム輪装着部 周長の90%	
2,400~3,000	60	35	10	7	14.5	27.5	5	12.5	10	10		

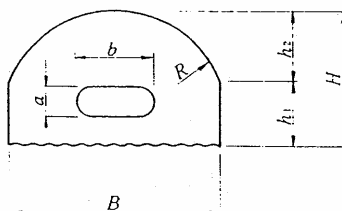
図表 1 - 9 - 4 ゴム輪（推進管用）



(単位：mm)

呼び径	B	H	H'	h	a	b	c	d	e	f	g	i	R	長さ L
800 ~ 1,200	50	15	10	2	5	2	4	3	10	5	4	3	80	ゴム輪装着部 周長の 85%
1,350 ~ 2,200		20	14	3	6		4.5							
2,400 ~ 3,000	60	23.5	16.5	5	7	2.5	5	3.5	12	8	5	5	100	

図表 1 - 9 - 5 ゴム輪（中押推進管用）



(単位：mm)

呼び径	B	H	h <sub>1</sub>	h <sub>2</sub>	a	b	R	長さ L
1,000 ~ 1,200	26	13	6	7	3	9	15	ゴム輪装着部 周長の90%
1,350 ~ 2,200	30	19	9	10	4	11	16	
2,400 ~ 3,000	34	22.5	11.5	11	4.5	12	18	

寸法の許容差

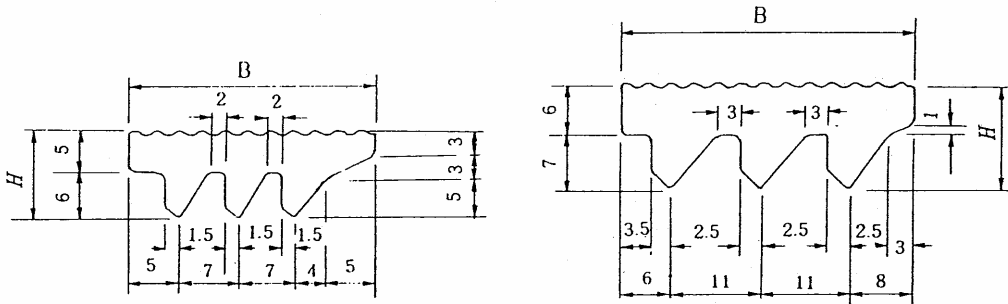
(単位：mm)

種類	呼び径	B	H	L (%)
標準管用	800 ~ 3,000	±2.0	±0.5	±1.0
中押管用	1,000 ~ 3,000	±1.0		

図表 1 - 9 - 6 ゴム輪 (小口径推進管用)

(呼び径250mm~500mm)

(呼び径600mm, 700mm)



寸法の許容差

単位 (mm)

呼び径	H	B	周長(%)
250~500	±0.5	±1.0	±1.0
600~700			

寸法表

単位 (mm)

呼び径	B	H	周長
250	28	11	1,135
300			1,310
350			1,485
400			1,665
450			1,850
500			2,030
600	36	13	2,415
700			2,800

注 周長はカラー内周長×1.02

図表 1 - 1 0 - 1 外圧強さ ( A ・ B ・ B - ・ C ・ N C 型 )

( 単位 : kgf/m { kN/m } )

呼び径	ひび割れ荷重			破壊荷重		
	1 種	2 種	3 種	1 種	2 種	3 種
150						
200	1,700{16.67}	2,400{ 23.54}		2,600{ 25.50}	4,800{ 47.07}	
250						
300	1,800{17.65}	2,600{ 25.50}		2,700{ 26.48}	5,200{ 50.99}	
350	2,000{19.61}	2,800{ 27.46}		3,000{ 29.42}	5,600{ 54.92}	
400	2,200{21.57}	3,300{ 32.36}		3,300{ 32.36}	6,400{ 62.76}	
450	2,400{23.54}	3,700{ 36.28}		3,600{ 35.30}	6,800{ 66.69}	
500	2,600{25.50}	4,200{ 41.19}		3,900{ 38.25}	7,200{ 70.61}	
600	3,000{29.42}	5,000{ 49.03}		4,500{ 44.13}	7,900{ 77.47}	
700	3,300{32.36}	5,500{ 53.94}		5,000{ 49.03}	8,700{ 85.32}	
800	3,600{35.30}	6,000{ 58.84}		5,400{ 52.96}	9,500{ 93.16}	
900	3,900{38.25}	6,500{ 63.74}		5,900{ 57.86}	10,200{100.03}	
1,000	4,200{41.19}	7,000{ 68.65}		6,300{ 61.78}	11,000{107.87}	
1,100	4,400{43.15}	7,400{ 72.57}		6,700{ 65.70}	11,500{112.78}	
1,200	4,600{45.11}	7,700{ 75.51}		7,300{ 71.59}	12,000{117.68}	
1,350	4,800{47.07}	8,100{ 79.43}		8,300{ 81.40}	12,800{125.53}	
1,500	5,100{50.01}	8,500{ 83.36}	11,200{109.83}	9,300{ 91.20}	13,600{133.37}	16,800{164.75}
1,650	5,400{52.96}	9,000{ 88.26}	11,900{116.70}	10,300{101.01}	14,500{142.20}	17,900{175.54}
1,800	5,700{55.90}	9,500{ 93.16}	12,500{122.58}	11,300{110.82}	15,300{150.04}	18,800{184.37}
2,000	6,000{58.84}	10,000{ 98.07}	13,200{129.45}	12,000{117.68}	16,400{160.83}	19,800{194.17}
2,200	6,300{61.78}	10,500{102.97}	13,900{136.31}	12,600{123.56}	17,500{171.62}	20,900{204.96}
2,400	6,600{64.72}	11,000{107.87}	14,500{142.20}	13,200{129.45}	18,600{182.40}	21,800{213.78}
2,600	6,900{67.67}	11,500{112.78}	15,200{149.06}	13,800{135.33}	19,600{192.21}	22,800{223.59}
2,800	7,200{70.61}	12,000{117.68}	15,800{154.95}	14,400{141.22}	20,700{203.00}	23,700{232.42}
3,000	7,500{73.55}	12,500{122.58}	16,500{161.81}	15,000{147.10}	21,700{212.80}	24,800{243.20}

注 3 種管は N C 管のみに適用する。



図表 1 - 1 0 - 2 外圧強さ（埋込カラー型推進管）

（単位：kN/m{kgf/m}）

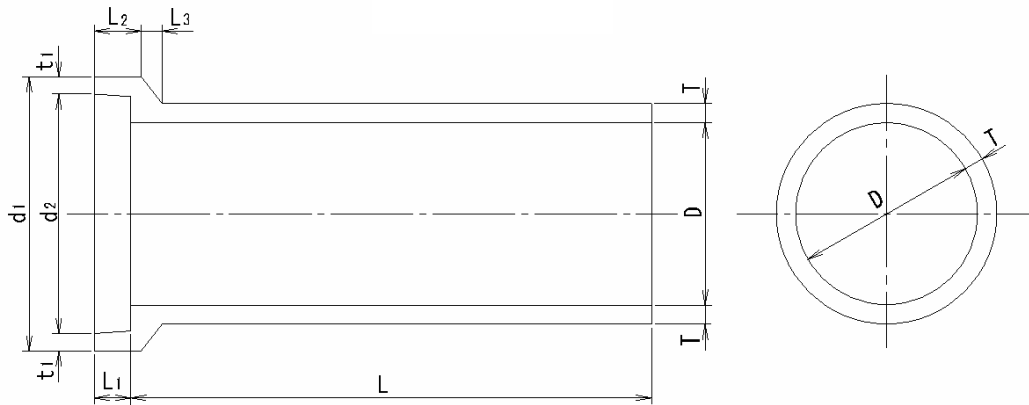
呼び径	ひび割れ荷重				破壊荷重			
	1 種		2 種		1 種		2 種	
800	35.4	{3600}	70.7	{7200}	57.9	{5900}	106	{10800}
900	38.3	{3900}	76.5	{7800}	64.8	{6600}	115	{11700}
1000	41.2	{4200}	82.4	{8400}	71.6	{7300}	124	{12600}
1100	42.7	{4350}	85.4	{8700}	78.5	{8000}	128	{13000}
1200	44.2	{4500}	88.3	{9000}	86.3	{8800}	133	{13500}
1350	47.1	{4800}	94.2	{9600}	98.1	{10000}	142	{14400}
1500	50.1	{5100}	101	{10200}	110	{11200}	151	{15300}
1650	53.0	{5400}	106	{10800}	122	{12400}	159	{16200}
1800	55.9	{5700}	112	{11400}	134	{13600}	168	{17100}
2000	58.9	{6000}	118	{12000}	142	{14400}	177	{18000}
2200	61.8	{6300}	124	{12600}	149	{15100}	186	{18900}
2400	64.8	{6600}	130	{13200}	155	{15800}	195	{19800}
2600	67.7	{6900}	136	{13800}	163	{16600}	203	{20700}
2800	70.7	{7200}	142	{14400}	170	{17300}	212	{21600}
3000	73.6	{7500}	148	{15000}	177	{18000}	221	{22500}

図表 1 - 1 0 - 3 外圧強さ（小口径推進管）

（単位：kN/m{kgf/m}）

呼び径	ひび割れ荷重				破壊荷重			
	1 種		2 種		1 種		2 種	
200	31.4	{3200}	62.8	{6400}	47.1	{4800}	94.2	{9600}
250	32.4	{3300}	64.8	{6600}	49.1	{5000}	97.1	{9900}
300	34.4	{3500}	68.7	{7000}	52.0	{5300}	103	{10500}
350	37.3	{3800}	74.6	{7600}	55.9	{5700}	112	{11400}
400	39.3	{4000}	78.5	{8000}	58.9	{6000}	118	{12000}
450	42.2	{4300}	84.4	{8600}	63.8	{6500}	127	{12900}
500	44.2	{4500}	88.3	{9000}	66.7	{6800}	133	{13500}
600	46.1	{4700}	92.2	{9400}	69.7	{7100}	138	{14000}
700	48.1	{4900}	96.2	{9800}	72.6	{7400}	143	{14500}

図表 1 - 1 1 - 1 S P 管・鉄筋コンクリート管



図表 1 - 1 1 - 2 寸法及び許容差

管種 S P 管 150 ~ 350mm

鉄筋コンクリート管 400 ~ 500mm

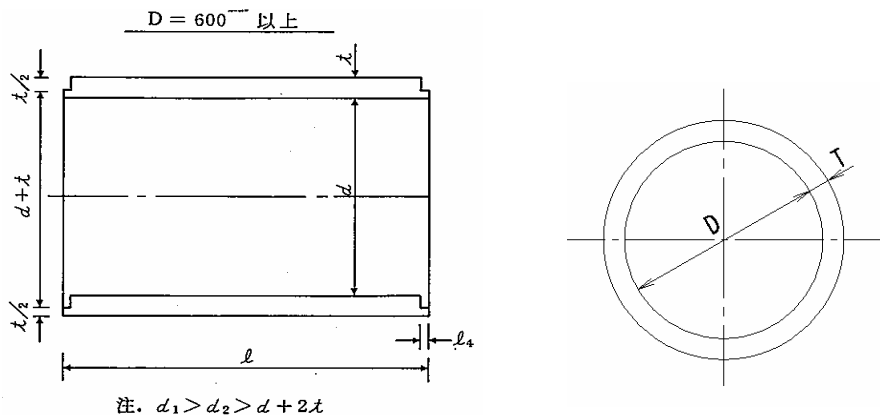
寸法・許容差表

単位：mm

呼び径	内径			厚さ		有効長			
	D	d <sub>1</sub>	d <sub>2</sub>	T	t <sub>1</sub>	L	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>3</sub>
150 ~ 250	± 3			+ 3 , - 2		+ 10 - 5	± 5	± 20	
300 ~ 500	± 4			+ 4 , - 2					

呼び径	内径(mm)			厚さ(mm)		有効長(mm)				参考重量 (kg)
	D	d <sub>1</sub>	d <sub>2</sub>	T	t <sub>1</sub>	L	L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>	L <sub>3</sub>	
150	150	266	230	24	18	1000	60	80	50	35
200	200	328	284	27	22	1000		85		52
250	250	392	340	30	26	1000		71		
300	300	460	400	33	30	1000	70	90	55	96
350	350	526	460	37	33	1000		60	130	
400	400	592	520	41	36	1000		70	160	
450	450	660	580	45	40	1000	80	100	75	200
500	500	728	640	50	44	1000			75	250

図表 1 - 1 2 - 1 鉄筋コンクリート管



図表 1 - 1 2 - 2 寸法・許容差表

寸法・許容差表

単位：mm

呼び径	内径			厚さ		有効長	
	D	$d_1$	$d_2$	T	$t_1$	L	$L_4$
600 ~ 900	± 4			+ 4 , - 2		+ 10 - 5	± 0
1000 ~ 1350	± 6			+ 6 , - 3			
1500 ~ 2000	± 8			+ 8 , - 4			

呼び径	内径(mm)		厚さ(mm)		有効長(mm)		参考重量 (kg)
	D	$d_1$	T	$t_1$	L	$L_4$	
600	600	556	62	20	1000	20	310
700	700	631	69	20	1000	20	400
800	800	706	76	20	1000	20	500
900	900	781	83	20	1000	20	610
1000	1000	856	90	20	1000	20	740
1100	1100	931	97	20	1000	20	870
1200	1200	1006	104	20	1000	20	1,020
1350	1350	1106	115	20	1000	20	1,320
1500	1500	1206	125	20	1000	20	1,600
1650	1650	1306	140	20	1200	20	2,260
1800	1800	1406	150	20	1200	20	2,645
2000	2000	1556	180	20	1200	20	3,580